



ゆとりの中で

副校長 外所 弘章

「きゃっ、ふわっと降りている」「転がっているみたい」
 ここは、正門近く。プールの脇から湧き上がる歓声。その明るさに目を向けると、陽だまりに腰を下ろした子供たちが何人か。彼等の視線は、辺りに舞い降りた花びらに注がれていました。3年理科「いろいろな生きもの」の学習。校庭の生物の様子を観察しようと、誰もが身を屈め、植え込みの中から様々な生物を探しています。そして一人が、一片を手にとりました。表面をじっと見つめ、「花びらって、複雑な形。筋みたいなものがたくさん」との声を…。その後ろで、職員は、温かい視線を投げかけていました。

さて、場面は変わって、こちらは、新緑に包まれる高尾山。3、4年生は標高599メートルを目指して、稲荷山コースを辿ります。時折、急な坂に出会うと、思わず視線は足元へ。そんな最中、周りから「コンコン」「コツコツ」との響き。「いったい何だろう？」と歩みを止め、耳を澄ますと、その音はさらに大きく。静かな木立から聞こえてくるだけに、表情は不思議そのもの。「キツツキ？」ふと漏らした言葉と共に、子供たちは頭上を見上げます。自然がもたらした「音」の正体を探る子供の仕草に、他のハイカーたちも、笑みを浮かべていました。

さて、子供たちのこんな光景に触れていると、私はこんな言葉を思い出します。
 「子どもが可愛くば、子どもの眼差し、表情の変化をさりげなく見ることだ。屈託のない可愛い子供たちであるはずだから、周りにいる大人たちは、子供の心を壊さない努力をしなければならない。私たち大人は、子供へ責任ある問いかけをして、心を耕してやるのが、今、最も大切である。」と。

花卉を見つめる子供たちの目は、探究者。生きものを求めて教室を飛び出し、校庭の周り植え込みに目を注いだからこそ、この発見をすることができたのです。高尾山でも、また、然り。「自然に親しもう」とのめあてが、登山道にこだました「音」との出会いで、達成することができたのでした。



子供たちを育てていくためには、ゆとりは無くてはならないものです。校庭や山の小道で興味をもったものと触れ合う時間を十分とることで、彼等は五感を働かせ、多くのことを吸収できたように思えます。経験によって得たものは、掛け替えのないもの。一つの達成感が、次への原動力となります。

平成26年度が始まって、早ひと月。これからも、こうした経験が多くできるよう、ゆったりと子供たちに接していきたいと思えます。そして、温かく子供を見、その話をしっかり聞き、安心できる環境を広げたいと思えます。皆様のご支援を併せてお願い申し上げます。

〔5月の行事予定〕

1日(木)	午前授業 個人面談③	13日(火)	全校朝会 耳鼻科健診(全学年)
2日(金)	音楽鑑賞教室(5・6年)	14日(水)	不審者避難訓練(教職員対象)
3日(土)	(憲法記念日)	16日(金)	児童集会「音楽集会」
4日(日)	(みどりの日)		移動教室説明会(6年)
5日(月)	(こどもの日)	19日(月)	運動会係活動②(6校時)
6日(火)	(振替休日)	20日(火)	全校朝会
7日(水)	安全指導(2・5・6年) 委員会活動②	26日(月)	運動会全校練習① 運動会係活動(6校時)
8日(木)	午前授業 歯科健診(全学年)	27日(火)	運動会全校練習②
	茶道体験(5年) 個人面談④	28日(水)	運動会全校練習③
9日(金)	眼科健診(全学年) 避難訓練	30日(金)	前日準備(1~4年 4時間授業、5・6年 5時間授業)
	PTA総会(15:15) ASS開始		
12日(月)	運動会特別時間割始 内科健診(1・2年)		
	運動会係活動(6校時)	31(土)	運動会(雨天の時 6月1日(日)に延期)

〔人事異動のお知らせ〕

人事異動がありましたので、お知らせ致します。

職名	氏名	異動日	支援内容
特別支援教育指導員 (巡回スマイリースタッフ)	吉元ミイ子	4月15日着任	吉元指導員は、国立四小、六小、八小を一つのブロックとして巡回し、支援を行います。四小の勤務は、火曜日と水曜日です。 (4月号では、お知らせした内野飛鳥巡回スマイリーにかわっての着任です)
講師	小田 明子	4月21日着任	小田講師は、オリンピック教育推進校講師として、体育の授業を学級担任と共にを行います。

〔離任の挨拶 …退職・離任された職員より…〕

◇ 朝比奈幸次郎 主任教諭

国立第四小学校に10年間勤務しました。感動したことを紹介します。体育館での朝会や集会から教室へ戻るときの「足踏み」のことです。足踏みが一つになり、音が軽く、軽快に響いていたことです。これは、みんなの気持ちがひとつになっていたことの表れでしょう。

日頃から一生懸命学習に取り組む子供たちの力。それを支える教職員の支え。家庭での協力。そして、地域の皆さんからの励ましの言葉がそこに現れていたのでしょうか。このような感動をもって退職できることをありがたく思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

◇ 田村 美佐子 教諭

初めて赴任した時、教室の窓から中央線の電車が走るのを見て感動したこと、科学クラブの子供たちがよくしてくれたこと、運動会、学芸会、展覧会で子供たちと一生懸命頑張ったこと、四小での3年間は、あっという間に過ぎてしまった気がします。いつも、子供たちの素直さ、明るさ、元気さにたくさんパワーをもらい、毎日楽しく過ごさせてもらいました。楽しく思い出深い四小での3年間は、私の大切な宝物です。

今、時間割のないのんびりとした暮らしをさせてもらい、新たな人生の目標をたてているところです。さしあたり、「美しく老いる」をテーマにしてみたいと思います。まず、健康であること、好奇心をもち続けること、地域に貢献することでしょうか。そして、四小の皆様とのつながりをこれからも大切にしていきたいと思っています。ありがとうございました。

◇ 油井 暁子 主任教諭

国立第四小学校では、7年間お世話になりました。今、思えばあっという間でした。四小の子供たちは、明るく、素直で、そんな子供たちと過ごす毎日がとても楽しかったです。子供たちと取り組んだ行事、日々の授業、私にとっては忘れることができない宝物となりました。地域の方々や保護者の皆様にも大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

明るく、前向きな子供たちが、大きく成長していく姿を楽しみにしています。

◇ 下別府 恭子 主任教諭

4月より、青梅市立新町小学校に勤務することになりました。国立第四小学校には、6年間お世話になりました。2年間、産休・育休をいただきましたが、4年間、明るく素直でかわいい子供たちと、楽しく充実した毎日過ごすことができました。心に残るたくさんの思い出は、これからもずっと私の宝物です。保護者の皆様、地域の皆様に温かいご支援・ご協力をいただきましたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも国立第四小学校とすてきな子供たちの未来を心から応援しています。

◇ 藤島 千子 教諭

たったの1年間でしたが、四小での思い出は、私にとってのかけがえのない宝物です。幼い頃からずっと憧れていた教員生活を、この四小でスタートできたことが本当に幸せでした。とても素直で可愛い笑顔を毎日見せてくれる子供たちや、とても親切に様々なことを教えてくださった先生方、失敗ばかりの私を温かく見守り、支えてくださった保護者の皆様には、本当に感謝しております。

私は今、新たな夢を追いかけ、この1年で学んだことを生かして、地元である山口県で2年目の教員生活を送っています。四小の子供たちに負けないように、これからも元気いっぱい楽しい日々を過ごしていきたいと思います。短い間でしたが、ありがとうございました。

◇ 田中 茜 巡回スマイリースタッフ

国立第四小学校のみなさん、お久しぶりです。スマイリースタッフとして半年間お世話になりました、田中茜です。半年間という短い間だったのですが、半年とは思えないほど思い出がたくさんあります。毎日勉強をしたり、校庭で遊んだり、給食を食べたり、とても楽しかったです。

今年度からは、国立第八小学校で先生をしています。見かけた時にはぜひ声をかけてくださいね。本当にありがとうございました。

◇ 長橋 眞樹子 ICT支援員

週一度の勤務でしたが、明るく、元気な児童たちに会えるのが楽しみでした。四小の子供たちは、本当に人懐っこく、みんな素敵です。これからどんな大人になるのか楽しみです。教育現場は7年目となりましたが、小学校は初めてでしたので若干の戸惑いもありましたが、先生方・職員さんに支えられ・励まされパソコン関係を中心に支援をすることができました。

1年間本当にありがとうございました。出会ったみなさまに感謝です!!

◇ 竹下 香 給食配膳員

たくさんの子供たちに、「いつも給食をありがとうございます」と言ってもらい、とても嬉しかったです。3階の配膳室で給食を出す準備をしていると、音楽室から聞こえてくる歌がとっても上手で、いつも感心していました。

2年間、ありがとうございました。

〔体力向上に向けて〕

保健体育部 佐々木朝子

本年も前年度と同様に、体力向上の取り組みを行っていきます。一校一取組として持久力の向上に重きをおき、一学期は「短なわとび旬間」で、短なわとびの検定を行います。2学期は「長なわとび月間」で、学級対抗の長なわとび大会を目指し、長なわとびに取り組む予定です。さらに3学期は、「マラソン月間」として中休みに3分間走を行うことにしています。(2学期・3学期の日程の詳細は、また学年だより等でお知らせいたします。)

今年度、本校は、東京都のオリンピック教育推進校として認定され、昨年度にもまして、一学級一実践という取り組みにも力を入れていきます。各学級においても、柔軟性や瞬発力をさらに伸ばすような工夫を取り入れ、前年度の体力テストの課題を克服していきたいと思ひます。さらにコーディネーショントレーニングを導入します。体と頭の両方を鍛えるトレーニングを体育の学習に取り入れ、今まで以上に充実した体育の授業を行う予定です。

体力向上に欠かせないことは、運動の日常化です。ぜひ、ご家庭でもストレッチや外遊びなど、様々な運動をする機会を日々の生活の中に取り入れてください。6月には、体力テストが予定されております。普段の成果が実るよう、よりよい指導を行っていききたいと思ひます。

〔1年生を迎える会〕

1年担任 高橋 友紀 熊本 幸代

4月18日(金)に1年生を迎える会がありました。

1年生は、6年生に手をつないでもらい、少し緊張した表情で体育館に入場しました。全校のみんなと一緒に「さんぽ」を歌ったり、四小に関する〇×クイズに参加したりするうちに、緊張がほぐれ、だんだん笑顔になりました。お礼に、1年生のみんなで、「1年生になったら」のかえ歌「1年生になったよ」を元気いっぱいに歌いました。

会が終わると、「たのしかった」「うれしかった」と口々に言い、3年生からのプレゼントのブンブンゴマで何度も遊ぶ様子が見られました。全校のみんなに温かく迎えてもらい、1年生にとって、とてもすてきな日になりました。



〔代表委員会〕

特別活動部 星野 理

今年度の代表委員会の活動が始動しました。4月18日に行われた1年生を迎える会では、司会、ゲーム、歓迎の言葉など自分たちで役割を決め進行するなど、早くも大活躍をしています。また、今年は春に行われる運動会のスローガン決め、6月にはあいさつ運動などたくさんの行事の中心となって今後も動いていきます。日々の学校生活の中での悩みや願いを聞く「四小にじいろボックス」も継続して設置します。これからも学校のために全力で頑張る姿を見せてくれるでしょう。



〔消防写生会〕

図工専科 森嶋 真希



東京消防庁では、小学生の消防に対する関心を深め、火災予防への参画意識の助長と防火防災意識の高揚を図ることを目的に、毎年「はたらく消防写生会」を実施しています。今年は見事な晴天に恵まれ、穏やかな風の中、2・3年生とともに無事実施することができました。間近で見る大きな消防車や、格好良い制服を着た消防士さんに、子供たちは大喜び！立川消防署や国立分団の方々のご協力により、楽しく消防車や消防士さんの絵が描けました。